

2011年3月30日

阪神電気鉄道株式会社

阪神電車 御影駅のエレベーター設置工事が完了

3月31日(木)から供用を開始します

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市福島区、社長:坂井信也)では、御影駅(神戸市東灘区御影本町4丁目12番4号)において、エレベーター設置工事を、国、兵庫県及び神戸市の補助を受けて昨年5月から行ってきましたが、この度、同工事が完了し、3月31日から供用を開始します。

この工事では、高齢の方や障害をお持ちの方などのバリアフリー対策と、駅施設のサービス向上を目的に、2階改札階と上下線プラットホームを結ぶエレベーター2基(上・下線各1基)、2階改札階と地上階を結ぶエレベーター1基を新設したもので、同駅をご利用されるお客様の利便性が大幅に向上します。

また、この工事に合わせて進めていたプラットホームのかさ上げ工事も完了し、3月31日より、大阪方面行きの1番線、2番線側プラットホームにおいて、列車とプラットホームとのすき間を縮小させることを目的として、櫛(くし)状ゴムの供用を開始します。

今後も継続して2階に集約する改札口の整備工事、2階改札階と地上階を結ぶエスカレーター1基の設置工事等の駅改築工事を進め、全体の工事完了を2011年秋頃に予定しています。

当社は、今後もより安全・便利で快適な輸送サービスの提供を目指し、駅施設等の改良を進めていく予定です。

以上